

主な記事

2~3面 令和4年6月定例会の概要
4~5面 県議会議員紹介
6~7面 県議会のしくみ/各委員会の紹介
8面 議会活動の紹介/
県議会からのお知らせ

わかやま 県議会だより

WAKAYAMA PREFECTURAL ASSEMBLY

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で「図書カード」を
10名様にプレゼント!!

Q:和歌山県では、観光産業にとって追い風
となるビッグイベントが開催される、令和
5年から令和7年の期間を「〇〇〇〇〇〇
イヤー」と位置付けています。
〇〇〇〇〇〇に入る言葉は何でしょう。

ヒント:2~3面を読んでね。

応募方法:8面をご覧ください。



おざき ようじ
尾崎 要二 議長

いわた ひろひこ
岩田 弘彦 副議長

第50回和歌山県年齢別選手権水泳競技大会（秋葉山公園県民水泳場にて）

新しく議長、副議長に就任した
お二人にお話を伺いました。



尾崎 議長 コロナ禍では県民の皆さんに大変なご苦労をおかけしています。これからは反転攻勢の意味で前を向き、誇れるふるさとを売り出し、様々な好循環をもたらす施策を行っていきたく考えています。また、コロナ禍を経験し、ワーケーションなど都市部から地方への人の流れも生まれているので、その方々の受入れ体制や所得を上げて、地域の定住につながるような政策を議会からも提案しながら県当局と共に取り組みます。

岩田 副議長 コロナ禍でたまりにたまっている観光需要を、本県で受入れできる仕掛けが必要です。

「ポストコロナ」時代に向けた新たな動きをどのようにお考えですか。

尾崎 議長 コロナ禍では県民の皆さんに大変なご苦労をおかけしています。これからは反転攻勢の意味で前を向き、誇れるふるさとを売り出し、様々な好循環をもたらす施策を行っていきたく考えています。また、コロナ禍を経験し、ワーケーションなど都市部から地方への人の流れも生まれているので、その方々の受入れ体制や所得を上げて、地域の定住につながるような政策を議会からも提案しながら県当局と共に取り組みます。

岩田 副議長 このたび県議会副議長を拝命し大変光栄であり、感謝いたしますとともに、責任の重さを痛感しています。コロナ禍により、過密都市のリスクは広く認識され、リモートワークや地方への移住定住について関心が高まっています。今こそ、県内の雇用を確保するとともに、若者の定住や本県への移住を推進すると思えます。そのためにも、本県の自然・文化・スポーツなどに親しみ、楽しく子育てができる環境をつくっていくことが重要と考えています。

また、働き方の変化で大都市圏の会社に在籍しながら、地方で仕事（テレワーク）をする「転職なき移住」などの多様な働き方を受け入れるような取組が重要です。

尾崎 議長 公正公平な議会運営はもちろんです。同時に各議員にはなお一段努力をいただき、現場の声、県民の声をよく聞いた上で活発な議論が展開されるよう、県議会の活性化を図っていきたく考えています。

岩田 副議長 紀伊半島大水害を経験し、東日本大震災の被災地にも多くの議員や県職員が足を運んでおり、その教訓を踏まえた政策を着実に実行していくことが大事です。また、コロナ禍で実践的な防災訓練が行われていないのが心配です。再度、住民の皆さんにも危機意識を持っていただき、災害時においても助け合いができる体制を構築することが大切だと思っています。

継続した取組が求められる災害への備えですが、県民の暮らしを守ることに、どのようにお考えでしょうか。



尾崎 議長 紀伊半島大水害を経験し、東日本大震災の被災地にも多くの議員や県職員が足を運んでおり、その教訓を踏まえた政策を着実に実行していくことが大事です。また、コロナ禍で実践的な防災訓練が行われていないのが心配です。再度、住民の皆さんにも危機意識を持っていただき、災害時においても助け合いができる体制を構築することが大切だと思っています。